

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】 計画・設計の見直し 施策9 】

人工リーフの法肩ブロックの採用によるコスト改善

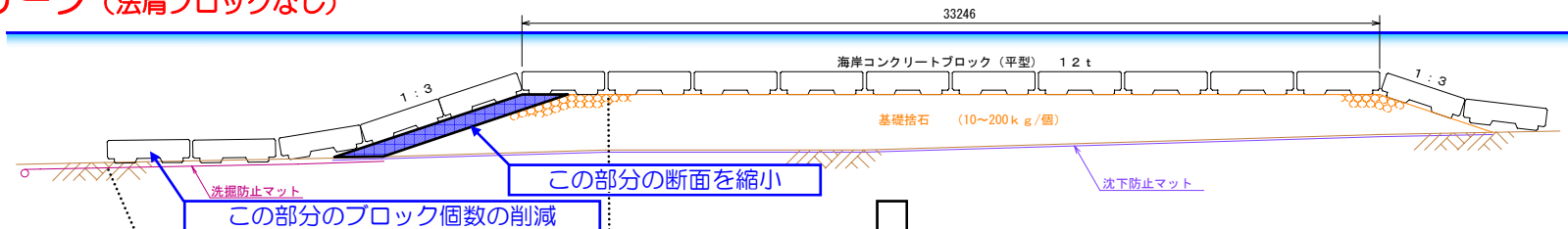
工事名：^{かいけ}皆生海岸^{とみます}富益3号潜堤第4工事、^{かいけ}皆生海岸^{とみます}富益4号潜堤工事、^{かいけ}皆生海岸^{とみます}富益4号潜堤第2工事
概要：【従来】人工リーフ（法肩ブロックなし：標準型）⇒【今回】人工リーフ（法肩ブロックの採用）

効果

○法肩ブロックを採用することにより、潜堤（人工リーフ）の断面を縮小できる。

- 富益3号潜堤第4工事の工事費を270百万円から265百万円に改善
（改善額 5百万円 改善率 約2%）
- 富益4号潜堤工事の工事費を275百万円から266百万円に改善
（改善額 9百万円 改善率 約3%）
- 富益4号潜堤第2工事の工事費を88百万円から85百万円に改善
（改善額 3百万円 改善率 約3%）

人工リーフ（法肩ブロックなし）



人工リーフ（法肩ブロックあり）

